

第3回 甲田地区小学校統合準備委員会【総務部会】要点筆記

開催日時：平成27年2月3日（火）

午後7時00分～9時00分

開催場所：甲田支所（2階会議室）

参加状況	<p>■専門部会員（敬称略）</p> <p>豊原 稔和 甲立小学校区内の振興会代表 明木 一悦（欠席） 小田小学校区内の振興会代表 今村 佳岳 小田東小学校区内の振興会代表 ◎原田 和雄 甲立小学校保護者会の代表（部会長） 田邊 介三 甲立小学校保護者会の代表 足助 智恵 小田小学校保護者会の代表 新田 敦宏 小田小学校保護者会の代表 北森 一平 小田東小学校保護者会の代表 千葉 久美 小田東小学校保護者会の代表 光實 大輔 甲立保育所保護者会の代表 若佐 久美子 小原保育所保護者会の代表 ○富永 美香 小田東保育所保護者会の代表（副部会長） 山平 弥生 甲立小学校の校長 川本 和暁 小田小学校の校長 信末 実智則（欠席） 小田東小学校の校長 宮本 直彦 甲田中学校の校長</p> <p>■安芸高田市</p> <p>叶丸 一雅 安芸高田市教育委員会教育次長 土井 実貴男 安芸高田市教育委員会教育総務課長 柳川 知昭 安芸高田市教育委員会教育総務課学校施設係長 倉田 英治 安芸高田市教育委員会教育総務課学校施設係専門員</p>
傍聴者	3人
会議次第及び資料	別添のとおり
会議内容	<p>□概要</p> <p>第8回統合準備委員会終了後、引き続いて開催。事務局から「通学方法」・「遠距離通学助成」について提案し、協議を行った。</p> <p>□協議事項 通学方法について・遠距離通学助成について</p> <p><u>主な意見・要望等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道のりで3キロとしても、2.8～2.9キロ範囲の児童のことをもう一度検討した方がいい。 ・利用できる児童が3キロ以上と限定されているが、3キロ未満の場合でも希望があれば、スクールバスに乗ることはできないのか。保護者が手段を選べる方法にしたらどうか。 ・スクールバスで通学させるのは、行政のサービスになるのなら、距離が短い児童でもそれなりの対価を払えば乗れるようにしたらどうか。例えば、2.8キロの児童でバスに乗りたい場合は、

助成の対象にならないとか、50%負担とか個人負担の段階で分けて考えてみていいのではないか。

- ・公共交通機関があるのだから、スクールバスの運営がどこまで可能なか確認しないとけない。徒歩、自転車、公共交通機関、スクールバスとあるが、自転車は学校で認めていない学校があるので、議論が必要ではないか。
- ・自転車とあるが、利用できるとしたら距離的に何キロ以上とかの制限はあるのか。
- ・通学方法については、低学年の配慮や（高学年が歩く3キロと低学年が歩く3キロの時間と速度の違い）保護者の理解も得ないとけない。
- ・低学年の児童が一人で、3キロ未満の距離を徒歩で歩くのは、体力的にも不安があると思う。その部分は、特例の措置があってもいいのではないか。
- ・一人しかいない地域、一人で歩く距離の心配がある。高学年と低学年では下校時刻が違うし、集団下校したとしても、末端の自宅まで帰るまでに、一人になっていくことも考えられる。見守り隊だけに任せてもいけないと思うので、そこも考慮してほしい。
- ・小田東小学校区の児童は、智徳橋を渡ることになるが、冬場に凍結によりケガ等した場合、対応してもらえるのか。
- ・不審者への対応、その心配があるので長い距離は歩かせたくない。安全対策も協議したい。
- ・甲立小学校区の深瀬・浅塚・稼地方面は公共交通機関だと思うが、時間が合わないから保護者が送迎していることもある。統合後はスクールバスの利用ができるのか。それとも、公共交通機関を利用するのか。
- ・バスの本数、台数、巡回経路、路線の本数、バス停等、課題だと思う。
- ・公共交通機関のバスの経路を教えてください。
- ・小原地域でも路線バスがあるのではないか。地域の経済活性化に繋がると思うので、路線バスを利用できるなら、利用した方がいいと思う。
- ・バス通学の児童もバス停までは歩いて行かないとけない。バス停まで一人で1キロ歩くといったこともあるので、家庭や地域で安全について、それぞれの立場で考えなくてはいけない。
- ・道のりの距離は、安芸高田市として3キロを示されているので、提案とおりに協議していく方がいい。助成の提案で、細かい距離の規定、低学年の配慮など検討して要望を出したらいいのではないか。
- ・他の市町の例で、高学年3.5キロ以上、低学年2キロ以上はスクールバスを利用とある。安芸高田市でも幅を持たせてもいいのではないか。
- ・助成について3キロ未満でも、例えば2～3キロ間は50%助成するとか考えてほしい。

部会長から

- ・自転車通学については、提案内容に記載してあるが議論しないとけないと思う。
- ・智徳橋の凍結の件や安全の確保等は、協議項目「通学路の整備」のところでも議論したい。
- ・公共交通機関については、再度路線バスの経路を調査してほしい。
- ・今日の議論を踏まえた上で、道のり3キロ以上については事務局から再度提案してもらい、遠距離通学助成についても、継続協議としたい。
- ・使える路線バスがあれば、利用していくということ、部会として、「原則として徒歩、公共交通機関、スクールバスとする」「スクールバスの乗降場所は別途検討する」ということによるか。（異議なし）

□協議事項 その他について

部会長から

- ・準備委員会で協議してきた小中一貫校のことや併設校のことなど、部会で時間を取って協議して、その案を準備委員会や推進本部まで上げる必要があるかの判断をしてはどうかと提案したい。

主な意見・要望等

- ・準備委員会では、提案に対しての確認だけで終わっていたところがあるので、部会で納得するまで協議したらいいと思う。

□事務連絡

- ・次回は、平成 27 年 2 月 26 日（木）に、総務部会を開催する。

第3回甲田地区小学校統合準備委員会【総務部会】次第

日時 平成27年2月3日(火) 19時00分～
場所 甲田支所 二階会議室

1. 開 会

2. 協議事項

- (1) 通学方法について
- (2) 遠距離通学助成について
- (3) その他

3. 事務連絡

・次回開催予定 平成 年 月 日 ()

4. 閉 会